

①令和3年4月～12月

東条学園 前期課程校舎（旧東条東小学校校舎）

住所：〒673-1312 加東市崎鹿谷 56 番地
電話：0795-47-0044 FAX：0795-47-0522



東条学園 後期課程校舎（旧東条中学校校舎）

住所：〒673-1321 加東市岩屋 610 番地 31
電話：0795-47-0024 FAX：0795-47-1473



②令和4年1月～

東条学園小中学校

住所：〒673-1311
加東市天神 56 番地
電話：0795-47-0024
FAX：0795-47-1473



東条学園学校案内（第1版）

令和3年2月発行

現在東条地域3小中学校では、地域やPTAのご支援ご協力のもと、東条学園の開校準備を進めています。
開校まで、あと1ヶ月あまりとなりましたが、これまでの検討事項をまとめた学校案内を作成しました。
今後も、東条学園へのご理解を賜るとともに、継続したご支援ご協力をお願い致します。

ここ“東条学園の学び”から、
新しい「自分づくり」と「地域づくり」が始まる！！



桜
花言葉：精神の美
(spiritual beauty)
優れた教育
(a good education)

東条学園学校案内（第1版）

加東市立東条学園小中学校
(義務教育学校)

“東条はひとつ”

を合言葉に、
地域とともにある学校をめざします

この東条学園で、さまざまな個性を持った人たちと出会い
9年間の生活を通して

ともに学び

ともに支え合い

ともに力強く生き抜く力を身に付けてほしい

東条学園小中学校（愛称：東条学園）は、
平成28年度に立ち上がった開校準備委員会を中心に、
地域・学校関係者の支援と協力に支えられ、令和3年4月に開校します。
東条地域の子どもたちがふるさとを愛し、
子どもたちの未来にはばたく力が育つことを願っています。



新校舎完成イメージ

校訓（めざす学園生の姿）

立 志 ☆自ら志を立て、主体的に判断し、行動する学園生

協 同 ☆個性や多様性を相互に認め合い、ともに生きる学園生

剛 健 ☆強くしなやかなこころを持ち、健やかな体をつくる学園生

校章



東条学園1期生 松井 歩美さん 作

【校章に込められた想い】

加東市の花はコスモス、市の木は桜なので、それぞれの花弁を校章のデザインに入れてみました。

加東市は、山田錦が名産なので、それをモチーフとしたデザインをあしらいました。「學」という字の周りが緑なのは、東条が緑豊かできれいな所だからです。

めざす学校の姿

☆ 生きてはたらく学びを育てる学校

☆ 学習環境が整備され、こころ安らぐ学校

☆ 学校・家庭・地域が信頼で結ばれ、開かれた学校

めざす教職員の姿

☆教育に対する情熱を持ち、学び続ける教職員

☆粘り強く「チーム東条学園」で対応する教職員

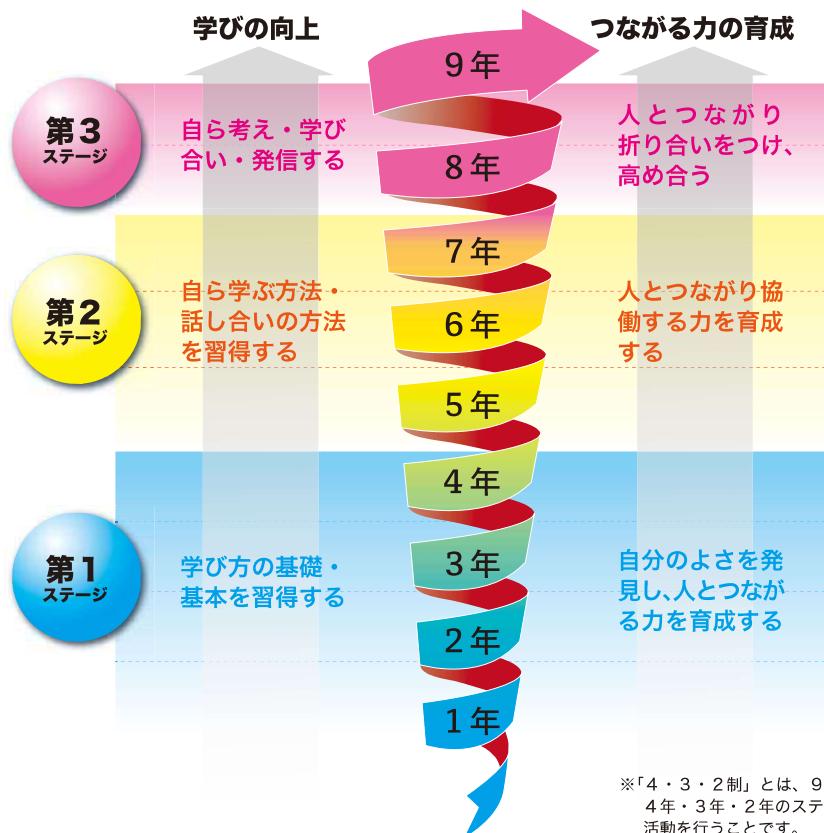
☆子どもに寄り添い、親の気持ちで考える教職員

学校教育目標

自ら学び、こころ豊かに たくましく生き抜く学園生の育成



9年間を見通した系統性のある学び
(縦につながる4・3・2の3つのステージ)



※「4・3・2制」とは、9年間の義務教育を4年・3年・2年のステージに分けて教育活動を行うことです。



第1ステージ (1~4年生) とは ...

学び方の基礎と基本的な生活習慣・集団生活の定着

学級担任を基盤として、学校生活や学び方の基礎を培います。

「わかった。楽しい」と実感できる授業を通して、学び方の基礎を身につけます。

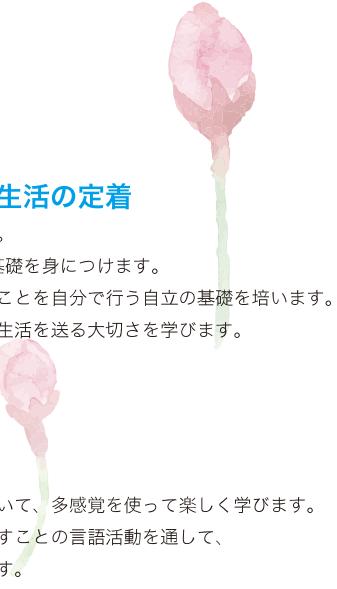
また、保護者と連携して、規則正しい生活習慣や身の回りのことを自分で行う自立の基礎を培います。人とのかかわりを通して集団のきまりを知り、協力して学校生活を送る大切さを学びます。

外国語の学習がスタート

2年生では、ジョリーフォニックスを学習します。

日本人がつまずく原因となる英語の発音とつづりの規則について、多感覚を使って楽しく学びます。

3・4年では、外国語活動として、英語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成します。



地域に根ざした環境学習

開魂園・東条川での遊びや生物・植物探しを通して、

東条の山や川とふれあい、楽しさを味わいます。

そして、生物調査などを行う中で、環境問題等に対して、

関心を向けることができる広い視野を育みます。



開魂園

第2ステージ (5~7年生) とは ...

制服の着用

制服の持つ意義や教育活動を考慮し、5年生から制服の着用を開始します。
動きやすさを考慮したポロシャツやハーフタイプのズボンの設定もあります。

学園会活動の充実

学園会活動に参画し、よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てます。
異学年の学園生同士で協働し、集団行動の意義を理解し、行動の仕方を身に付けます。

学級担任+教科専門教員による指導

学園の教員が連携し、各教科の専門教員が前期・後期課程相互に授業の乗り入れを行います。
専門教員の授業を5年生から積極的に実施し、7年生の教科担任制の完全実施へ円滑に移行します。

定期テストの実施

これまで小学校ではあまり行われていない定期テストに取り組み、学園生の学習理解の状況をより細かく把握します。習熟度の振り返りや発展的な学習に生かすとともに、家庭学習の自主的な取り組みを一層広げます。



学園会活動

第3ステージ (8~9年生) とは ...

平和学習のまとめ

総合的な学習の時間などを活用し、系統的な平和学習に取り組み、国際社会の平和や発展に貢献する態度を育成します。
修学旅行で知覧(令和3年度)、沖縄(令和4年度~)を訪問し、平和について考え、これまでの学習の総まとめを行います。なお、前期課程修了時には、広島を訪れます。



平和学習（修学旅行）

キャリア教育の充実

「職業調べ」や「高校調べ」学習を通して、自分の将来について考える契機とします。
進路ガイダンスを適宜行うとともに、進路資料の掲示の充実を図ります。
事前事後指導を充実させながら「トライやる・ウィーク」で1週間の職場体験活動を行うなど、社会にふれる機会を充実させ、自分の役割を考えます。
系統的にキャリアノート、キャリア・パスポートを利活用するなど、学園生一人ひとりに寄り添ったキャリア教育を充実します。

義務教育のまとめ・リーダーシップの育成

一人ひとりが学校の顔として学校生活を送るよう、自覚と責任感を育成します。
学園会活動や学校行事などを通し、リーダーシップを育成します。
「ふるさと東条・加東」をはじめ、国内外で社会に貢献する意欲を養います。



制 服



学校のシンボル

学園全体の統一感・愛着 オンとオフのメリハリ

などをイメージしました。

平成30年度に、標準服等検討部会を立ち上げ、PTAや学校関係者を交え、デザインや購入の時期など様々な検討を行い、決定しました。

【新しい制服の特徴】

- デザインを一新し、プレザータイプの制服を導入しました。襟もとにステッチがあり、ズボン・スカートともにチェック柄です。
- 洗濯機で丸洗い可能です。
- 撥水・撥油機能を備え、油汚れが付きにくい素材です。
- これまでの男子用・女子用という区別なく、どちらのタイプも選択できるようにします。

校 歌

東条学園 校歌

作詞 坂本 章
作曲 井澤 潔

一．たんぽぽ咲く道 東条川のせせらぎに
耳傾け歩く道 友と語りて学び合う
志を立て つながり すこやかに
叡智を結ぶ 若き同志 我ら羽ばたく
世界に向けて 新時代へと続く学び舎
東条、TOJO、我らの東条学園

二．コスモス咲く道 東条川の流れの
輝き見て歩く道 友と手をつなぎ歩こう
志を立て 歌おう 大きな声で
叡智の結晶 若き仲間 我らが飛び立つ
世界に向けて 新時代へと続く学び舎
東条、TOJO、我らの東条学園
東条、TOJO、我らの東条学園

作詞者の坂本章さんは、現在の東条東小学校・東条西小学校的校歌の作詞者である、坂本遼さんのご子息です。

作曲者の井澤潔さんは、東条地域3校の校歌の作曲者である、井澤文太郎さんのご子息です。

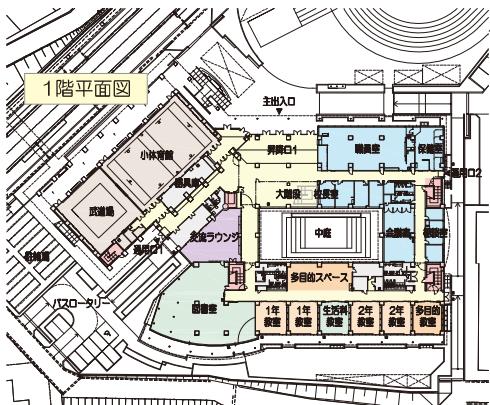
時を越え、ゆかりのあるお二人がタッグを組んで、地域に愛され、永遠に歌い継がれる校歌を作成してくださいました。

作詞者
坂本 章さん
作曲者
井澤 潔さん

Design Concept

地域や保護者、教職員、みんなの思いを一つにした校舎。東条地域開校準備委員会で決定した設計コンセプトに基づき、新しい校舎が完成します。(令和4年1月使用開始予定)

学びの環境づくり



学びの場と遊びの場が近くにある施設配置

低学年教室前には、ブレイロットを設置し、すぐに体を動かせる環境です。
※ブレイロットとは、複数の遊具を設置した遊び場のことです。

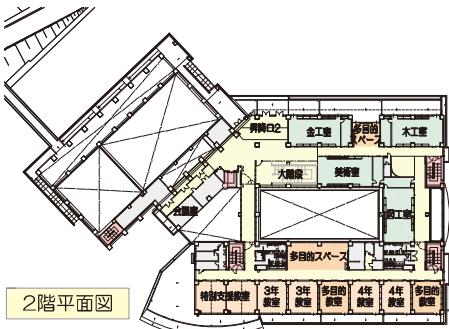
快適でゆとりのある空間

すべての普通教室を南側に配置することで、居心地の良い学習環境を確保します。また、多目的スペースを分散配置し、校舎中心に4層吹き抜けの中庭を設けることで、建物内に光と風を取り込み、明るい学校とする工夫がされています。



ステージを意識した教室配置

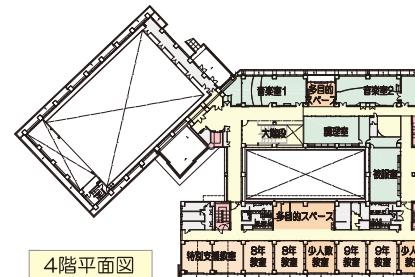
4・3・2制のうち、第1ステージにあたる1年生から4年の教室を1階と2階に配置しました。第2ステージの5年生から7年生は3階に、第3ステージの8年生・9年生は4階に配置しました。



つながりが生まれる環境づくり

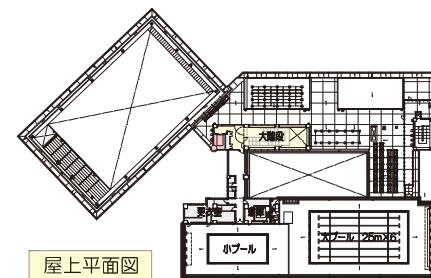
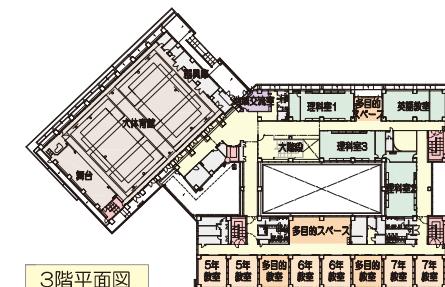
自然に交流が生まれる空間

各階に設けた多目的スペースは、学年の活動だけでなく、異学年の交流にも活用でき、人ととの交流が生まれます。また、校舎中心にある大階段を利用することで、校舎内に異学年の交流が自然と生まれます。1階には、交流ラウンジも設けています。



動きやすい空間

校舎を口の字型にすることで、子どもたちが移動しやすい、シンプルな動線に配慮した教室配置としています。屋上には大小2つのプールを設置しています。



■施設概要

施設形態：施設一体型
階数：地上4階
普通教室：18
その他諸室：校長室、職員室、保健室、相談室、特別支援教室、生活科教室、多目的教室、多目的スペース、会議室、交流ラウンジ、図書室、金工室、木工室、図工室、美術室、理科室3、音楽室2、調理室、被服室、グラウンド（大小）、体育館（大小）、武道場、プール（大小）等

